

一般社団法人日本歯科専門医機構
令和2年度第9回理事会議事録

1. 開催日時 令和3年3月4日(木) 午後2時00分～3時00分
2. 会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 3E
3. 理事数(定足数)ならびに出席理事数とその氏名
理事現在数 13名 (7名)
出席理事数 10名
出席者 会場参加 伊藤孝訓、今井 裕、松村英雄、
Web参加 浅海淳一、木本茂成、古郷幹彦、砂田勝久、
宮脇正和、村上伸也、豊田郁子
欠席者 鳥山佳則、丸川珠代、柳川忠廣
陪席者 会場参加 顧問弁護士 丸山高人
4. 監事現在数および出席監事
監事現在数 2名
出席監事数 2名
出席者 会場参加 横山敏秀
Web参加 永井裕之 (敬称略)
5. 議長ほか
議長は、定款31条第1項により今井代表理事が務める旨報告され、定足数の充足を確認し本理事会の成立を宣した。
開会に先立ち、本日の理事会には、丸山高人顧問弁護士がオブザーバーで出席する旨報告された。
6. 開会の辞
伊藤総務理事が開会を宣し開会した。
7. 挨拶
今井理事長より、理事会を始めるにあたり挨拶があった。
8. 令和2年度第8回議事録について
伊藤総務理事より令和2年度第8回議事録を説明し、ご意見がある場合には事務局に連絡願いますと説明された。

9. 報告事項

1) 庶務報告について

伊藤総務理事より令和2年4月1日～令和3年2月18日までの庶務報告がなされた。

2) 会計報告について

木本財務理事より資料3の2月次中間決算書について報告がなされた。

3) 委員会報告

伊藤総務理事より第8回理事会以降に開催された委員会について報告された。

4) 新たな5専門領域に関する意見交換会について

伊藤総務理事より5専門領域について次のように報告なされた。

矯正歯科専門医（仮称）に関しては日本矯正歯科学会と成人矯正歯科学会および矯正歯科協会で打合せを行っているが、連携の仕方を検討していると報告があった。

歯科保存専門医（仮称）に関しては歯科保存の専門性が示され関連学会との連携について検討していると報告があった。

補綴歯科専門医（仮称）に関しては検証方法や施設基準について顎咬合学会と打合せを行っていくと報告があった。

総合歯科については具体的な話し合いを進めて頂きたい障害者歯科、老年歯科、有病者歯科の3学会で連携の仕方を具体的にどうするかを話し合うことになっている。また、ゲートキーパー的な意味合いの歯科医師の存在も大切なので、日本歯科医師会と協議を開始していると報告があった。

インプラント専門医（仮称）に関しては厚生労働省が口腔インプラントと顎顔面インプラントに指導してきたが、機構が設立されたので相談窓口が機構になりましたので、2つの学会に研修内容と研修施設の報告を依頼していると報告なされた。

村上理事より新たな専門領域に関する意見交換会について、何がクリアされたかと、これからの課題を示していただきたいと発言された。

5) 機構主催の共通研修について

丸山顧問弁護士より機構主催の共通研修は希望者多く申込を2週間延長して3月10日までとしたことを報告された。また、事務局より各学会の申込数を次のとおり報告した。日本歯科麻酔学会は261名、日本小児歯科学会は964名、日本口腔外科学会は13名、日本歯科放射線学会は21名、日本歯周病学会は465名で合計1718名と報告した。

6) その他

伊藤総務理事より、3月10日（水）に5学会と協議会を予定していると報告なされた。

10. 審議事項

1) 運用審査について

今井理事長より資料 6 の専門医申請学会評価認定委員会より提出された日本歯科麻酔学会、日本歯周病学会、日本小児歯科学会、日本歯科放射線学会の運用審査の報告と付帯事項及び評価の概要報告をについて説明なされた。審議の結果 4 学会が承認された。また、付帯事項については約 1 年間位での改善報告の提出を依頼なされた。

2) 丸川理事の五輪担当大臣就任に伴う対応について

今井理事長より本機構の理事の丸川参議院議員が 2 月 18 日付けで五輪担当大臣の任命を受け、国務大臣の兼職規範に抵触の問題があり辞任の申し出があり、また、大臣職を解かれた時には本機構理事職に復帰していただく件も併せて審議に入り承認された。なお、横山監事より復帰については理事会と社員総会の決議が必要であることを補足説明された。

11. 協議事項

1) 予備審査について

今井理事長より新たな 5 専門領域はいくつかの学会が関連している。それぞれの学会の審査を予備審査とし経費徴収を予定している旨報告がなされた。古郷理事より賛成の発言があり、また、村上理事より賛成ですがこの後開催の社員総会で少し話しておくことを進めますと発言された。

2) 認証書のレイアウトについて

今井理事長より学会に、認証された年度の情報と認証書のレイアウトについての提出依頼をしていますはまだ届いていないで再度依頼された。

12. 閉会の辞

伊藤総務理事から、議題の審議等を終了した旨を宣し閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第 33 条 2 項に基づき代表理事及び監事は記名押印する。

令和 年 月 日

議長・議事録作成者
理事長 今 井 裕 ⑩

監事 横 山 敏 秀 ⑩

監事 永 井 裕 之 ⑩